

60周年記念事業・・・60年の伝統を100年へ繋ぎたい

キャンスト再建募金への感謝と中間報告

【ご挨拶】

平成25年明け、いよいよ60周年本番の年を迎えました。60周年記念事業では恒例となっております記念パーティーの開催と、今回は特に老朽化したキャンストの建替えが柱となっていることはご承知のとおりでございます。45周年記念パーティーから始まったキャンスト基金も、平成24年4月には650万円となり、建替えを推進する目処が見え、現在、現役諸君が本年5月の完成に向け鋭意努力しているところでございます。これも偏にOB、OGの皆様のご理解、ご支援の賜物と感謝申し上げつつ、募金の中間報告をさせて頂く次第でございます。

【募金への感謝と中間報告・・・1月20日までに225万円の募金が寄せられました】

昨年10月から始まったキャンスト募金は、これまでに昭和31年卒のOBから平成22年卒の皆さんによって2,259,064円の募金が寄せられ、目標の300万円まであと僅かとなっております。記念事業委員会としましてはこれまでに募金を戴いた多くのOB、OGに感謝申し上げますと共に、出来るだけ多くのOB、OGの参加を頂き、目標を達成し、募金を通してあの頃の館山に思いを馳せて頂ければこの上ない喜びでございます。また既に募金を頂いているOB、OGの皆様には再度の募金参加のお願いが届くことをご容赦下さいますようお願い申し上げます。

(まだ、ご協力いただいていないOB、OGの皆様、宜しくお願いいたします。)

【立教大学広告研究会キャンプストアの誇り・・・全国で唯一となった学生キャンプストア】

創立から59年を経て、かつては全国に数多くあった学生キャンプストアも、今では立教キャンストが唯一の学生キャンプストアとなり、広告の研究と実践の場として、またOBが集える場として自らの手で自前のキャンストを建設し、100年の歴史に向けた礎を築くことが出来るのは望外の喜びであり、誇りと考えています。

完成の暁には是非、多くのOB、OGに集まっていただき、あの頃を語り合ってください願いつつ、感謝の気持ちと中間報告、そして最後のお願いを申し上げます。

平成25年2月吉日

60周年記念事業委員会 委員長 佐藤 弘美
キャンプストア建替支援委員会 委員長 黒岩 俊隆

銀行振り込みの方は卒年を名前の前に記入してください。

振込銀行口座

みずほ銀行(普) 銀座中央支店(125) 1259824 「立教大学広告研究会OB会」

郵便振替は同封の振り替え用紙でお願いいたします。